

令和5年9月5日

部・局長 各位

市 長

令和6年度予算編成方針

我が国は、経済の緩やかな回復が続いているものの、いまだデフレから脱却できず、また、物価の高騰は国民生活に少なからぬ影響を及ぼしています。加えて、急速に進行する少子化、気候変動など大きな課題に直面しています。

一方、地方自治体では、少子化・人口減少対策、防災対策、GX・DXの推進など、持続可能な地域社会の実現に向けた取組を一層強化することが重要となっています。

本市では、沼津駅周辺総合整備事業など様々な事業が「動き出す 創り出す」の段階に入っています。また、本市の市制100周年を契機として本市への愛着や、まちづくりに対する期待が高まる中、職員が一丸となり、誰もが安全・安心のもとで暮らすことのできる、ヒト中心の質の高いまちづくりなど、第5次沼津市総合計画に基づく各種施策をさらに力強く推し進めていかなければなりません。

新年度の予算編成に際しては、長期的な視点に立って事業の選択と集中に努めることはもちろん、技術革新やデジタル化の進展など社会の潮流を的確に捉え、柔軟な発想や創意工夫により、各課題に果敢に取り組みられることを期待します。